

# 奈良県の労働市場の動き（平成28年12月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.26倍で、前月より0.02ポイントの上昇となりました。  
前年同月比では、0.16ポイント上回りました。
- 全国は1.43倍で、奈良県は0.17ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.35倍で、奈良県は0.09ポイント下回りました。
- 有効求人人数（季節調整値）は、23,942人、前年同月比で6.6%の増加となりました。  
前年同月比では、20か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、19,009人、前年同月比で7.2%の減少となりました。  
前年同月比では、66か月連続で減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は1.87倍でした。  
前月より0.11ポイント低下しました。
- 新規求人人数（季節調整値）は、8,690人、前年同月比で1.8%の増加となりました。  
前年同月比で、6か月連続で増加となりました。

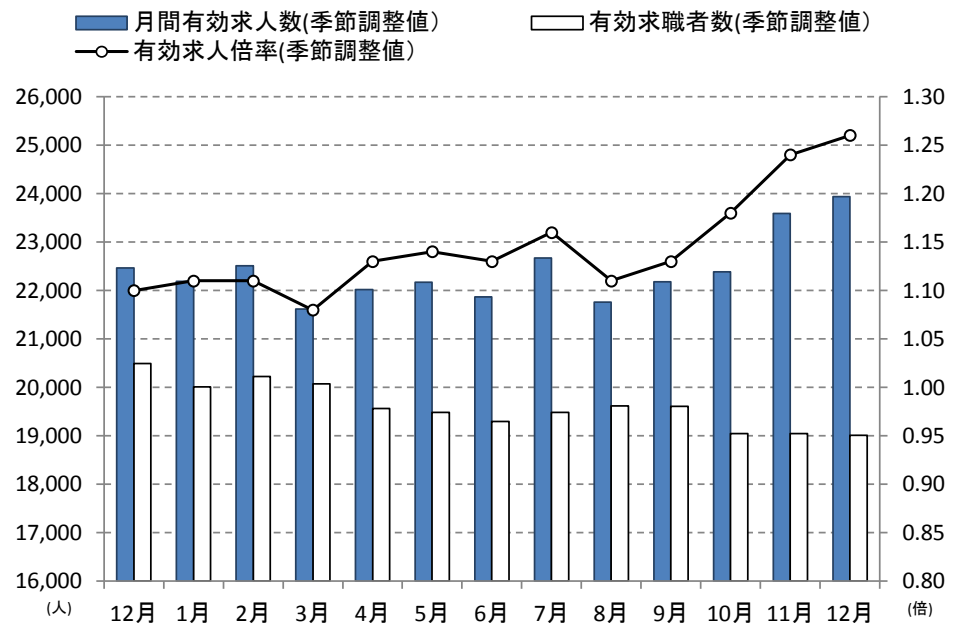
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」、「製造業」、「運輸業、郵便業」、「医療福祉」で増加し、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「サービス業(他に分類されないもの)」で減少しました。

建設業(前年同月比27.6%増)、  
製造業(同5.3%増)、  
運輸業、郵便業(同82.2%増)、  
卸売業、小売業(同25.9%減)、  
宿泊業、飲食サービス業(同29.3%減)、  
医療、福祉(同6.6%増)、  
サービス業(他に分類されないもの)(同5.6%減)

- 新規求人人数（原数値）のうちパート求人は3,350人でした。  
パート求人の比率は46.3%で、比率は前月に比して4.1ポイント低下しました。
- 新規求職者（季節調整値）は、4,659人で、前年同月比で2.1%の減少となりました。  
前月に比べて0.6%増加しました。
- 雇用保険受給資格決定件数は816件でした。  
前年同月比で1.3%の減少となりました。
- 雇用保険受給者実人員は3,933人でした。  
前年同月比で25.4%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成27年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)

